

# 2015年3月期 決算説明会

2015年4月28日  
株式会社トプコン  
代表取締役社長 平野 聡

## 2015年3月期 決算説明会

**I** 2015年3月期決算報告

**II** 中期経営計画の進捗状況

**III** 2016年3月期通期計画

**IV** 参考資料

# I. 2015年3月期決算報告

# FY2014 トピック <過去最高の売上高および営業利益を達成>

## 売上高推移



ROE 14.8%

## 営業利益推移



増配：年間配当 16円

# FY2014 実績 <大幅増収増益>

(単位: 百万円)

[連結]	FY2013	FY2014			2015年1月30日
	実績	実績	前年度比		公表値
売上高	116,685	128,569	11,884	110%	130,000
売上総利益 (売上総利益率)	55,651 (47.7%)	66,269 (51.5%)	10,618	119%	
販管費	43,920	50,227	6,306	114%	
営業利益 (営業利益率)	11,730 (10.1%)	16,041 (12.5%)	4,311	137%	16,000 (12.3%)
営業外損益	△430	△1,161	△731	—	
経常利益	11,300	14,880	3,580	132%	14,500
特別損益	△747	△1,865	△1,118	—	
税引前利益	10,552	13,014	2,462	123%	
当期純利益	5,963	8,670	2,707	145%	8,300
ROE	11.7%	14.8%		1.3倍	15%
ROIC	7.9%	10.9%		1.4倍	11%
年間配当(円)	10 円	16 円	6 円		16 円



# FY2014 カンパニー別実績 <全カンパニーで大幅増益>

(単位: 百万円)

[連結]		FY2013	FY2014		2015年1月30日	
		実績	実績	前年度比	公表値	
売上高	ポジショニング	48,959	58,672	9,713	120%	57,000
	スマートインフラ	34,621	33,909	△712	98%	37,000
	アイケア	38,736	41,240	2,504	106%	42,000
	その他	6,625	6,558	△67	99%	7,000
	消去	△12,258	△11,812	445		△13,000
	合計	116,685	128,569	11,884	110%	130,000
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	4,514 (9.2%)	6,652 (11.3%)	2,138	147%	6,200 (10.9%)
	スマートインフラ	5,201 (15.0%)	5,965 (17.6%)	764	115%	5,900 (15.9%)
	アイケア	4,003 (10.3%)	5,093 (12.3%)	1,090	127%	5,500 (13.1%)
	その他	△205 (△3.1%)	163 (2.5%)	368	—	300 (4.3%)
	調整	△1,782	△1,833	△51		△1,900
	合計	11,730 (10.1%)	16,041 (12.5%)	4,311	137%	16,000 (12.3%)

(単位:百万円)

	FY2013 実績	FY2014 実績	前年度比(%)	FY2014通期 計画
売上高	48,959	58,672	120%	57,000
営業利益 (営業利益率)	4,514 (9.2%)	6,652 (11.3%)	147%	6,200 (10.9%)

### 業績要因分析

#### + ポジティブ・ファクター

- 米国建設市場は堅調 (前年度比120%)
- ICT自動化施工の売上伸長 (前年度比128%)

#### - ネガティブ・ファクター

- 農業市場の停滞 (一時的な穀物価格の下落)

# カンパニー別状況 <好調な国内市場と堅調な米国市場> Smart Infrastructure

(単位:百万円)

	FY2013 実績	FY2014 実績	前年度比(%)	FY2014通期 計画
売上高	34,621	33,909	98%	37,000
営業利益 (営業利益率)	5,201 (15.0%)	5,965 (17.6%)	115%	5,900 (15.9%)

## 業績要因分析

### + ポジティブ・ファクター

- 国内の復興・防災関連建設市場が好調 (国内売上 前年度比115%)
- 米国建設市場が堅調

### - ネガティブ・ファクター

- 国際情勢に拠るロシア市場の一時的低迷
- 経済情勢に拠る南米市場の低迷



# カンパニー別状況 <堅調な欧米市場と新製品の販売貢献> Eye Care

(単位:百万円)

	FY2013 実績	FY2014 実績	前年度比(%)	FY2014通期 計画
売上高	38,736	41,240	106%	42,000
営業利益 (営業利益率)	4,003 (10.3%)	5,093 (12.3%)	127%	5,500 (13.1%)

## 業績要因分析

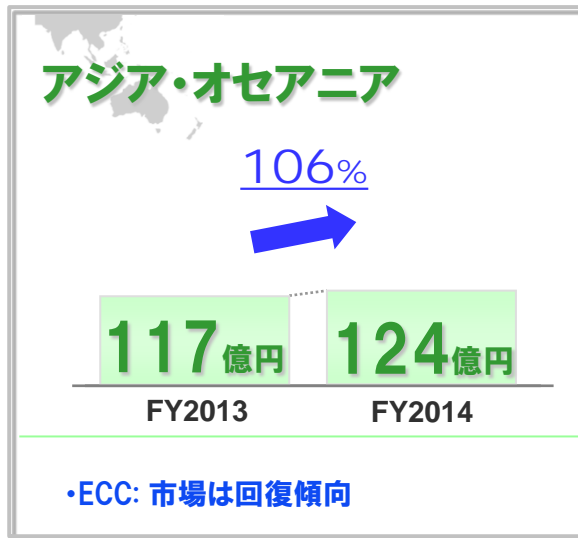
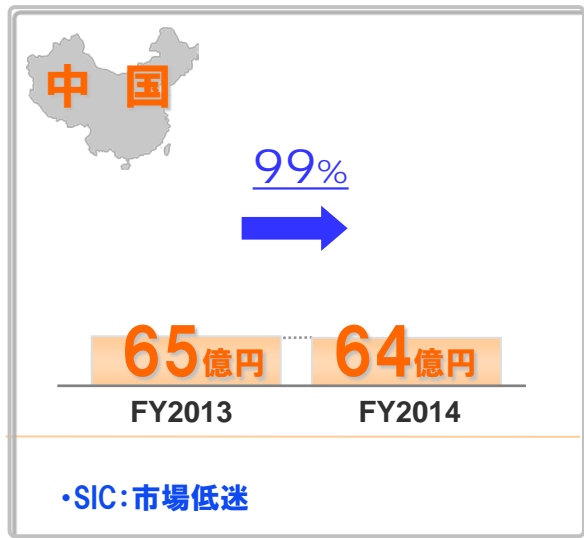
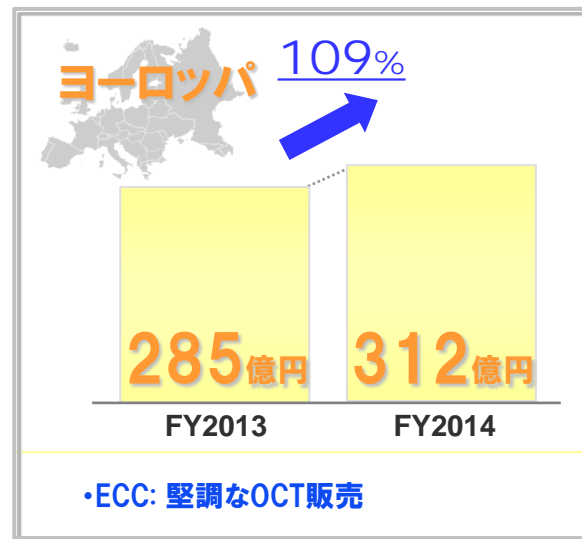
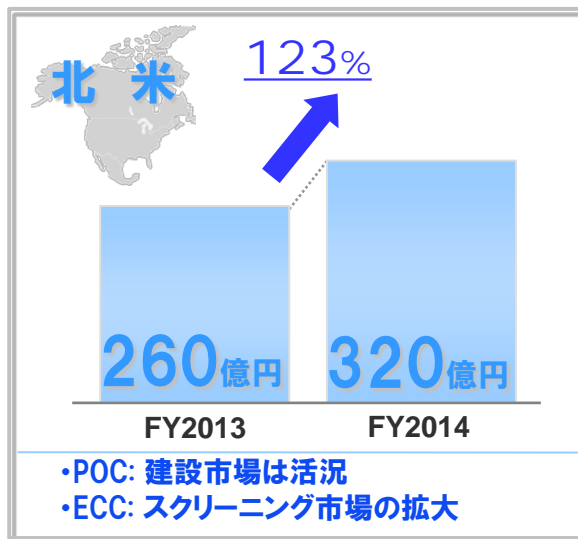
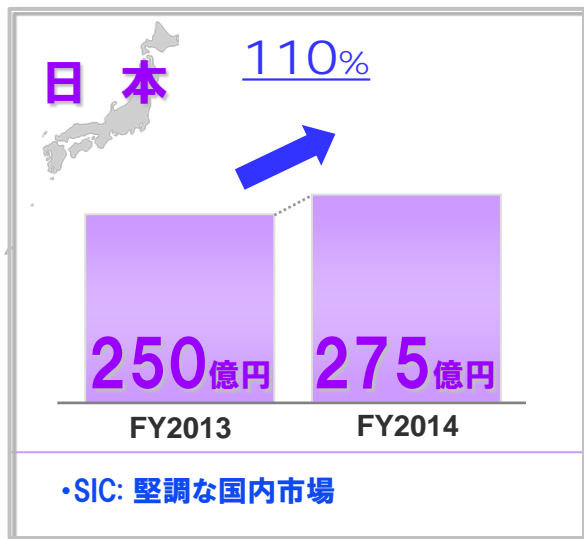
### + ポジティブ・ファクター

- スクリーニング市場向け眼底カメラ大幅伸長 (前年度比290%)
- 欧米市場の販売伸長
- 新製品DRI OCT Triton/レーザー治療器PASCAL TwinStarの販売への寄与

### - ネガティブ・ファクター

- FDA認証取得遅延 (米国市場)

# 国内・海外売上高(前年度比) <先進国が牽引>



• “その他”を除いた売上高

• POC=ポジショニング・カンパニー、SIC=スマートインフラ・カンパニー、ECC=アイケア・カンパニー

# II. 中期経営計画の進捗状況

# 中期経営計画 策定方針 <フィックス方式に変更>

<従来の方針>

**ローリング方式**

事業環境等の変化を考慮して  
毎年ローリングする方式

<今後の方針>

**フィックス方式に変更**

**狙い** 中期経営計画をより重視

中計期間3ヶ年の目標を固定して、  
目標の達成を目指す方式

	FY10	FY11	FY12	FY13	FY14	FY15
中計 2012	2010-2012					
中計 2013		2011-2013				
中計 2014			2012-2014			
中計 2015				2013-2015		

変更

	FY13	FY14	FY15	FY16	FY17	FY18
第1次 中期計画	2013-2015 3年間固定					
第2次 中期計画				2016-2018 3年間固定		
				2016年4月発表予定		

## 成長戦略を加速

独創的な発想で利益ある持続的成長を実現し  
グローバルトップを目指す!

*Creativity & Growth*

戦略1

新規事業の開拓と  
基盤事業の強化

戦略2

破壊的戦略商品の  
上市

戦略3

グローバル人材の  
積極的活用

**ROE 20%を目標!**



## 成長市場で事業を拡大

POC



**土木工事の産業革命**  
IT化による生産性・品質の向上

SIC



**土木インフラの整備**  
IT化による土木測量の  
効率化・省力化

GPS/準天頂衛星



SIC



**インフラ劣化高速診断**  
老朽化が進む社会インフラの劣化診断  
IT化によるメンテナンス費用の圧縮

POC

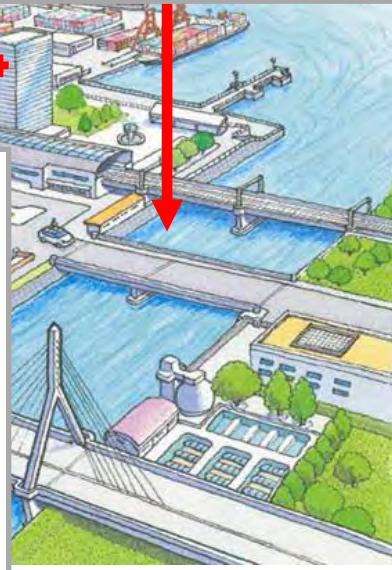


**農業の産業革命**  
IT化による生産性・品質の向上

ECC



**眼科医療**  
高齢化による眼疾患増にIT対応  
健診普及により高騰する医療費を圧縮



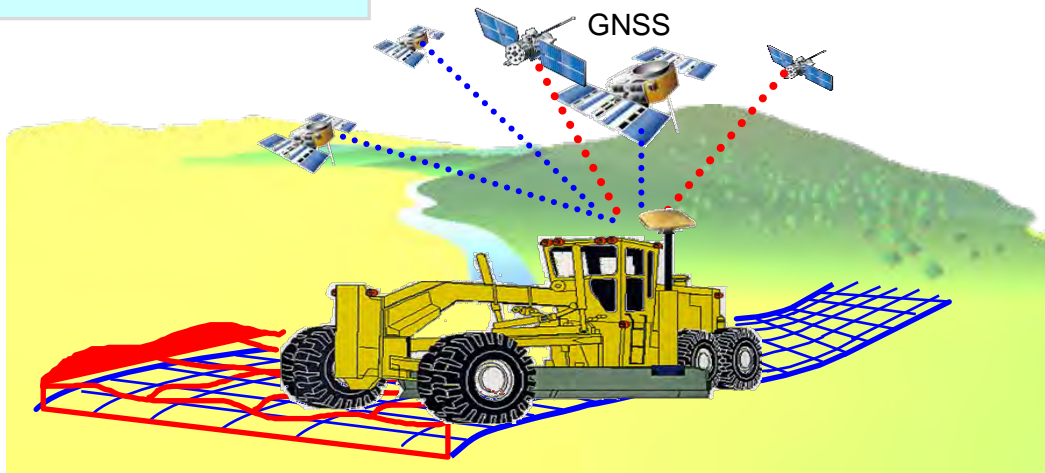


### 土木革命 土木施工の自動化！

3Dマシンコントロール = ICTによる自動化施工

建機の自動化により、土木・建設工事の生産性向上と省力化・人手不足の解消およびローコスト化を実現。

3Dマシンコントロール



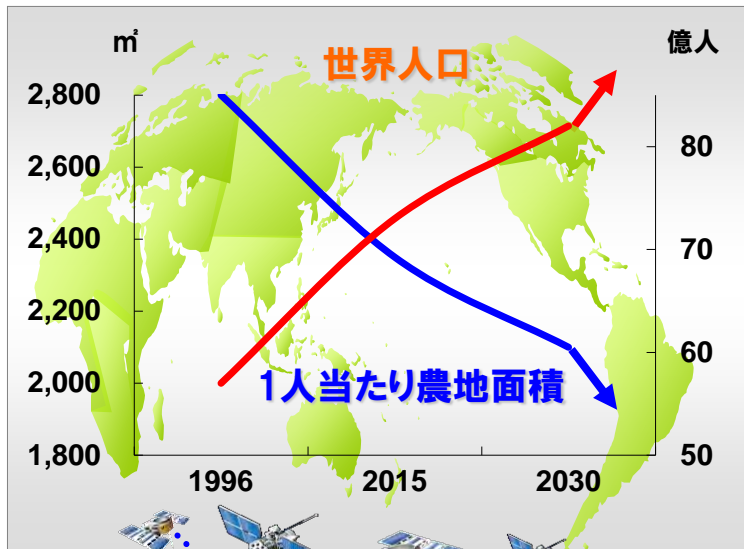
市場規模比較  
自動車産業 vs. 建設産業



## 農業革命 農業のIT化！

### 農業の産業化の必要性

#### 世界的人口の増加



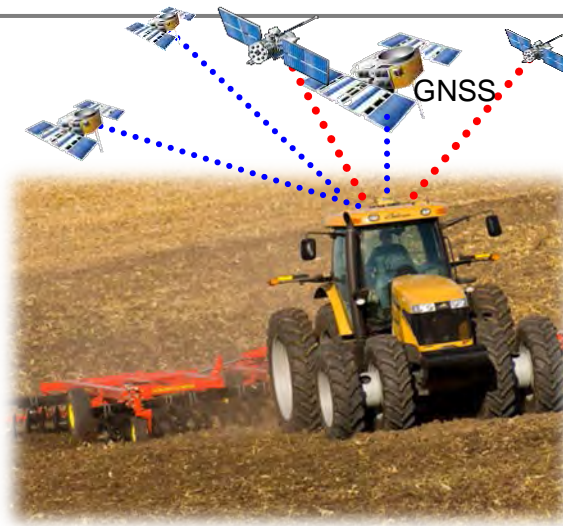
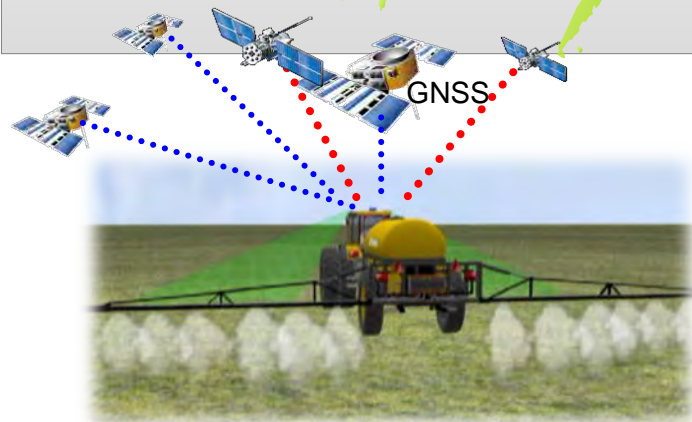
#### 一人当たり農地面積の減少

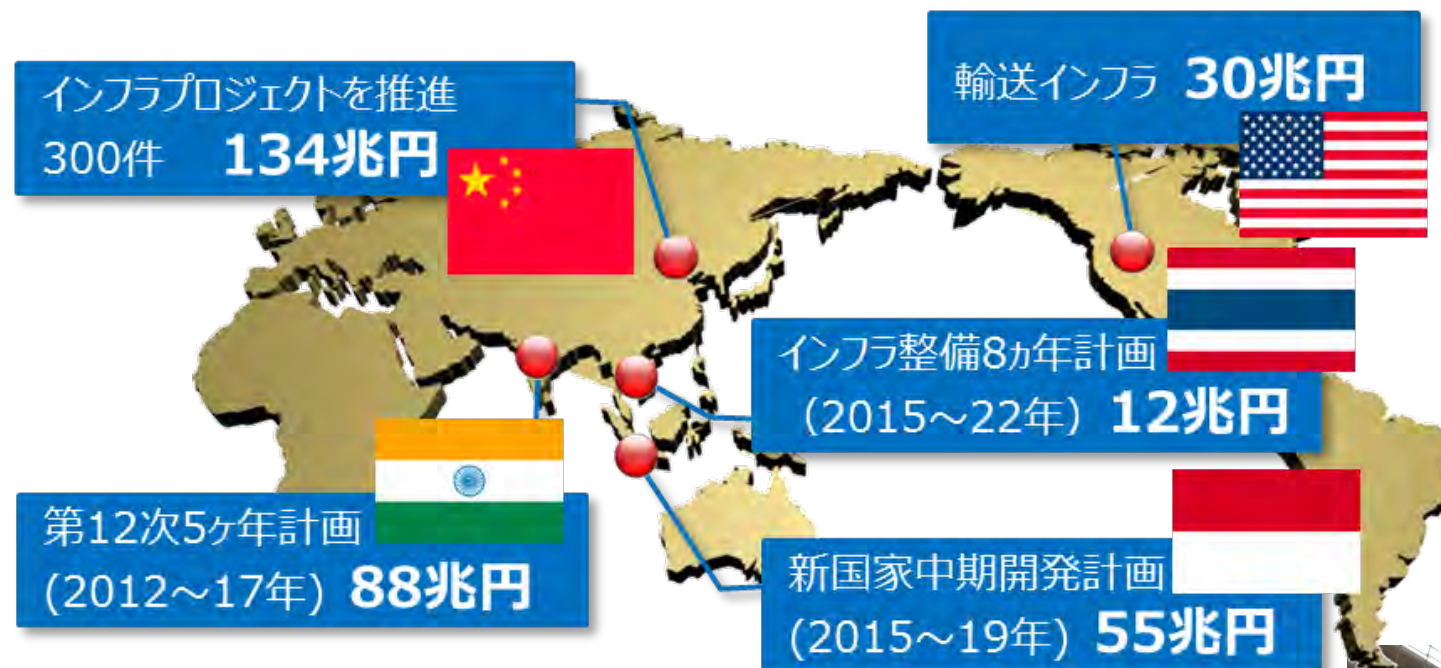
課題

世界食糧危機

解決策

農業のIT化による生産性向上





(出典)内閣府資料、Bloomberg、日本経済新聞 他

### 成長局面での建設業者の課題

工期  
短縮

コスト  
抑制

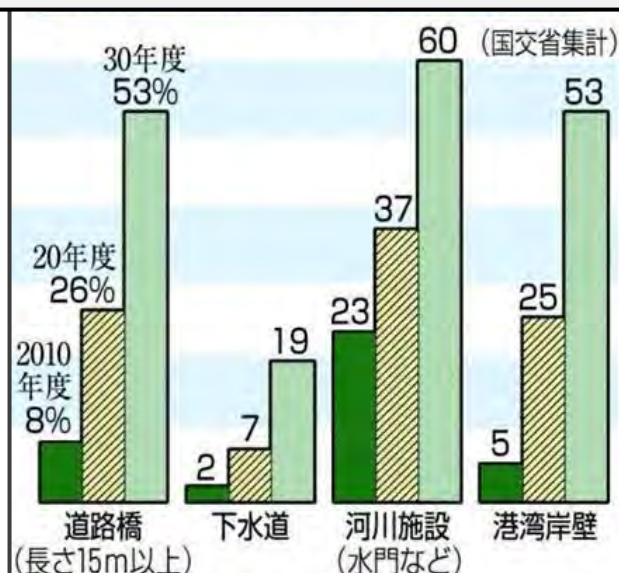
技術者  
不足





## 急拡大するメンテナンスビジネス

建設後50年以上経過するインフラの割合



### 維持・管理分野の課題

リスク  
可視化

コスト  
抑制

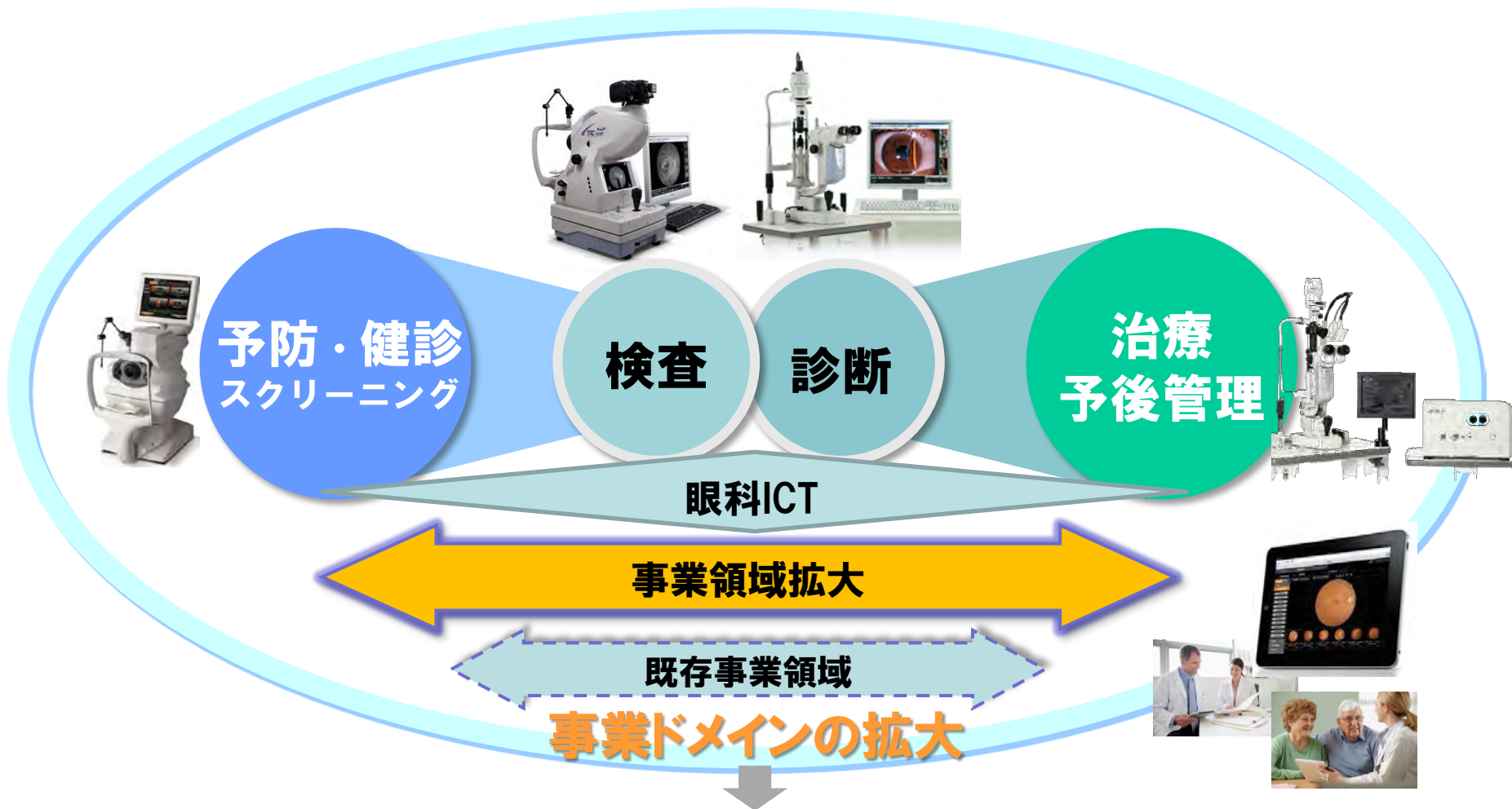
検査時間  
短縮

2020年度、日本では約12兆円の維持・管理費が必要

# ECC 事業ドメインの拡大

検査・診断分野を基盤として予防～治療分野を強化!!

Eye Care



クラウドでデータを共有し、地域連携型サービスを提供

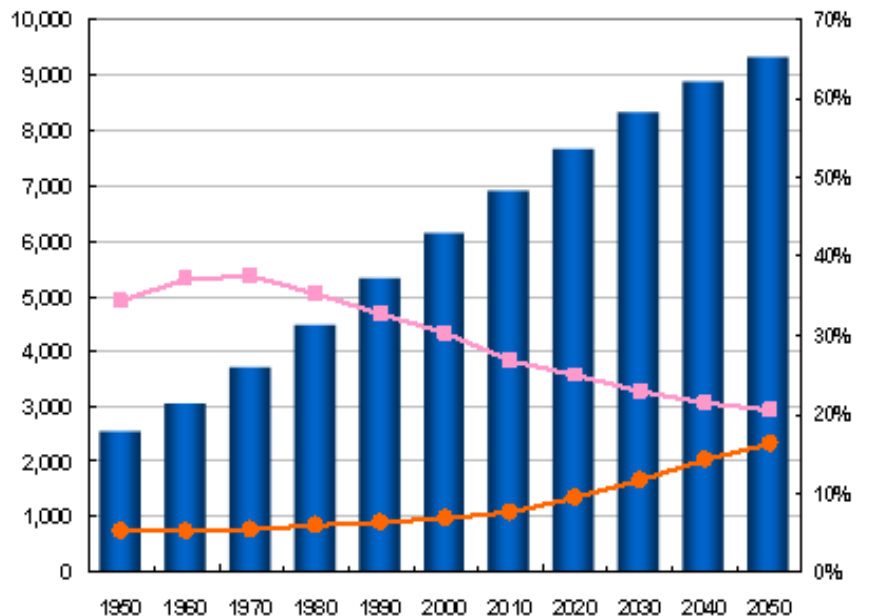
# ECC 事業の背景

## 高齢化の進行と3大眼疾患の増加

### Ageing Society – Demographic trend (世界的な高齢化)

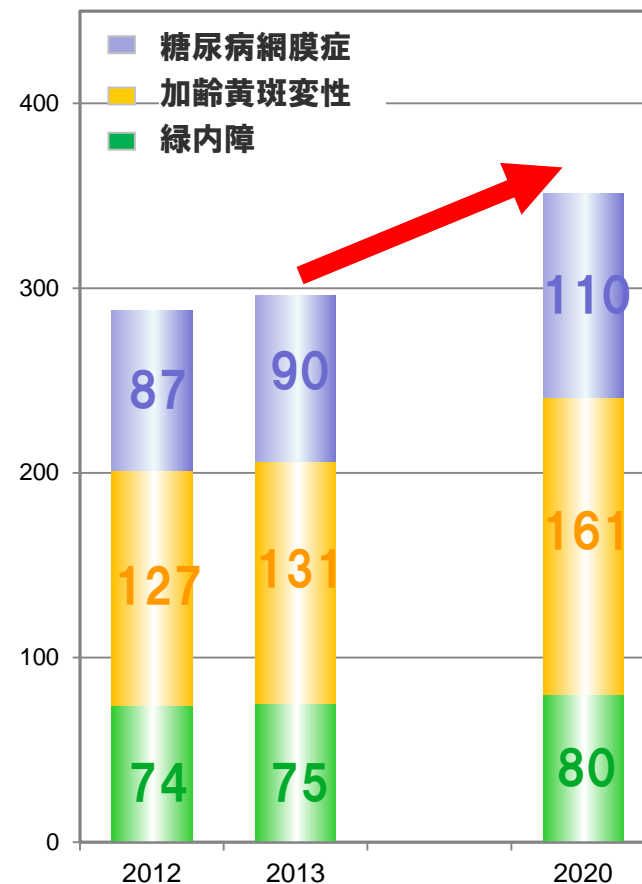
Prospect of world population

(単位: 百万人)



出典: United Nations Report

(単位: 百万人)

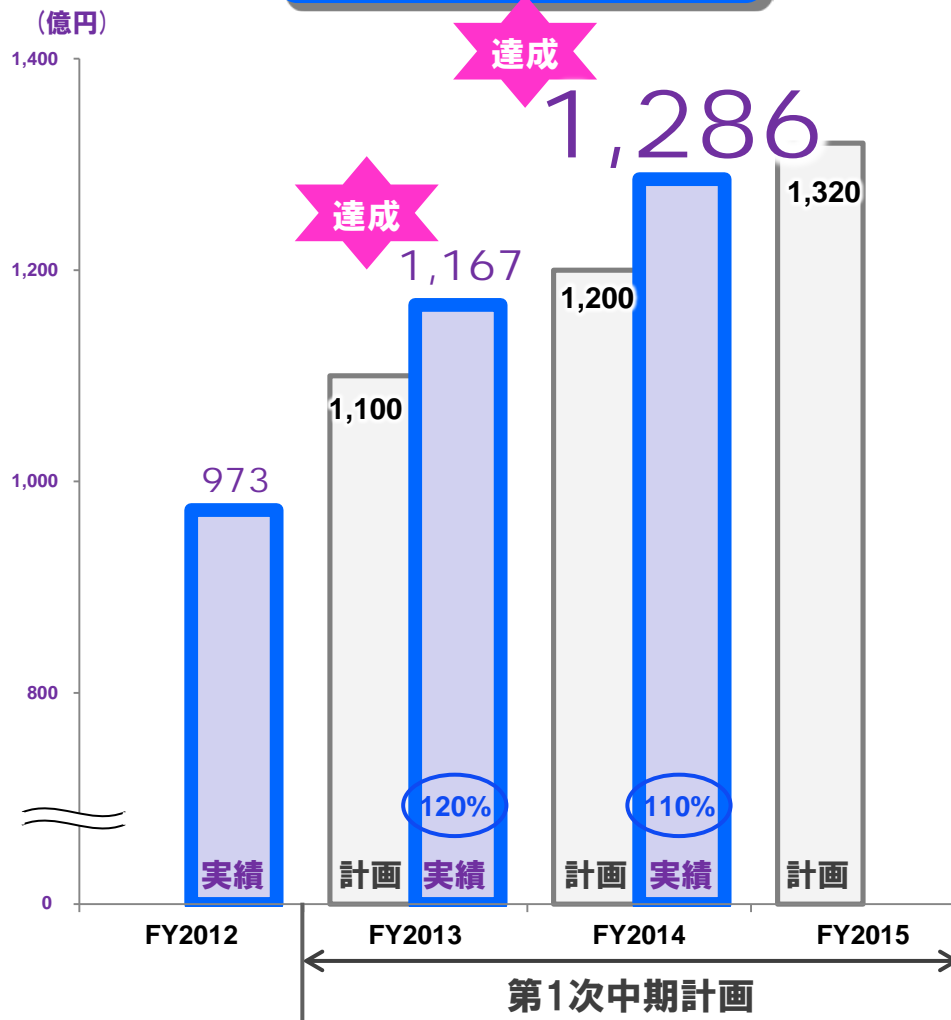


出典: Market Scope及び当社推定値

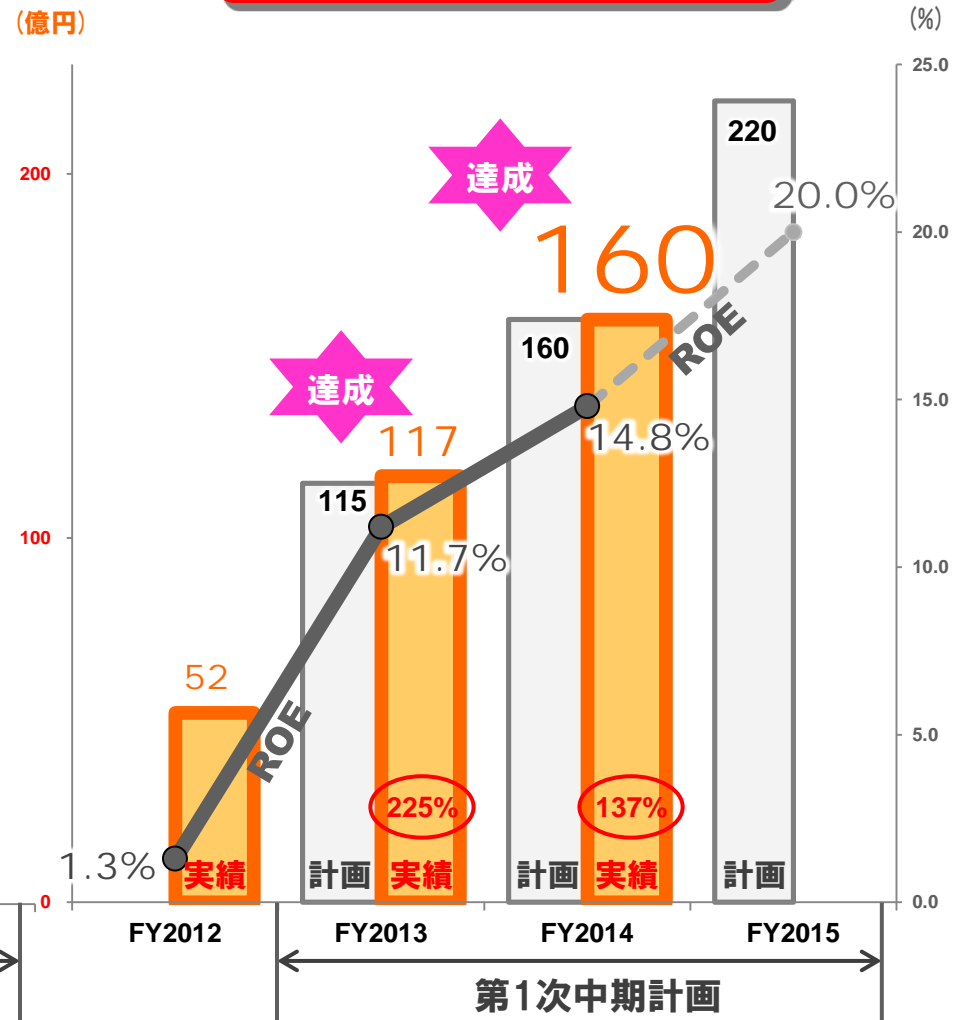


# 第1次中期経営計画の進捗状況 <売上・営業利益共に計画達成>

## 売上高推移



## 営業利益及びROE推移



○は前年度伸長率

## 成長戦略の為の投資

(単位: 億円)

連結	FY2013	FY2014	FY2015 計画
<b>研究開発費</b> (売上高研究開発費率)	<b>92</b> (8%)	<b>107</b> (8%)	<b>120</b> (8%)
<b>設備投資額</b>	<b>37</b>	<b>51</b>	<b>80</b>
<b>投資・融資</b>	<b>2</b>	<b>36</b>	<b>200</b>

# III. 2016年3月期通期計画

# FY2015 通期計画

(単位: 百万円)

[連 結]		FY2014		FY2015			
		第2四半期 累 計	通期	第2四半期 累 計		通期	
		実績	実績	計画	前年同期比 (%)	計画	前年度比 (%)
売上高		59,402	128,569	67,000	113%	150,000	117%
営業利益 (営業利益率)		5,905 (9.9%)	16,041 (12.5%)	7,500 (11.2%)	127%	22,000 (14.7%)	137%
経常利益		5,640	14,880	6,800	121%	20,500	138%
当期純利益*		3,489	8,670	4,100	118%	12,800	148%
ROE			14.8%			20%	
ROIC			10.9%			15%	
配当		8円	16円	12円		24円	
為 替 換算レート (期中平均)	US\$	103.51円	110.03円	115円		115円	
	EUR	139.07円	138.68円	130円		130円	

\*会計基準の改正により、2015年4月1日以降開始の財務諸表では「親会社株主に帰属する当期純利益」と記載されます。

# FY2015 通期計画（カンパニー別）

(単位: 百万円)

[連結]		FY2014		FY2015			
		第2四半期累計	通期	第2四半期累計		通期	
		実績	実績	計画	前年同期比 (%)	計画	前年度比 (%)
売上高	ポジショニング	27,383	58,672	35,000	128%	74,000	126%
	スマートインフラ	15,639	33,909	17,000	109%	41,000	121%
	アイケア	18,582	41,240	20,000	108%	46,000	112%
	その他	3,493	6,558	2,500	72%	5,000	76%
	消去	△5,697	△11,812	△7,500		△16,000	
	合計	59,402	128,569	67,000	113%	150,000	117%
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	2,929 (10.7%)	6,652 (11.3%)	4,500 (12.9%)	154%	10,500 (14.2%)	158%
	スマートインフラ	2,242 (14.3%)	5,965 (17.6%)	2,000 (11.8%)	89%	7,000 (17.1%)	117%
	アイケア	1,462 (7.9%)	5,093 (12.3%)	2,000 (10.0%)	137%	6,500 (14.1%)	128%
	その他	136 (3.9%)	163 (2.5%)	200 (8.0%)	147%	400 (8.0%)	245%
	調整	△866	△1,833	△1,200		△2,400	
	合計	5,905 (9.9%)	16,041 (12.5%)	7,500 (11.2%)	127%	22,000 (14.7%)	137%



## 1. ポジショニング

課題

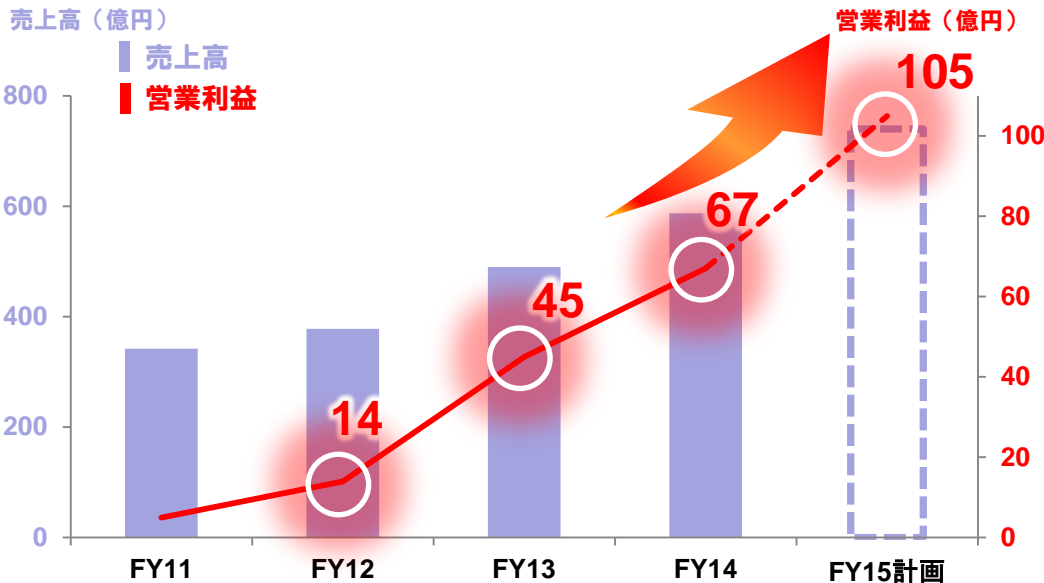
■ IT農業の一時的停滞への対応（生産過多に起因する在庫増による）

注力事項

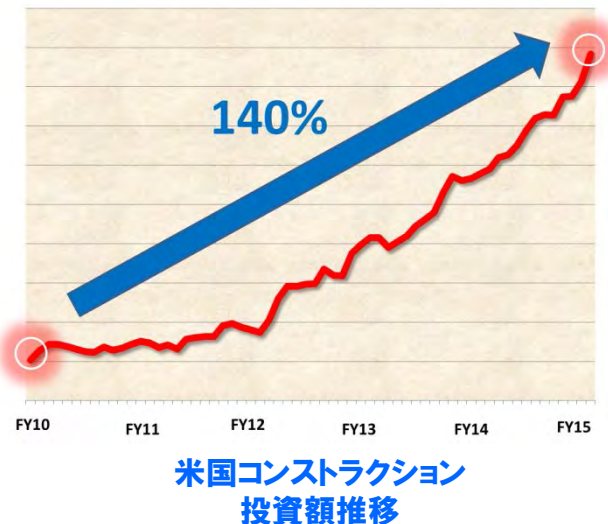
■ 好調な米国市場での更なる売上伸長

■ IT農業の強化（戦略投資とシナジー）

■ ICT自動化施工のグローバル事業拡大（戦略投資とシナジー）



## ドッジコンストラクション指標





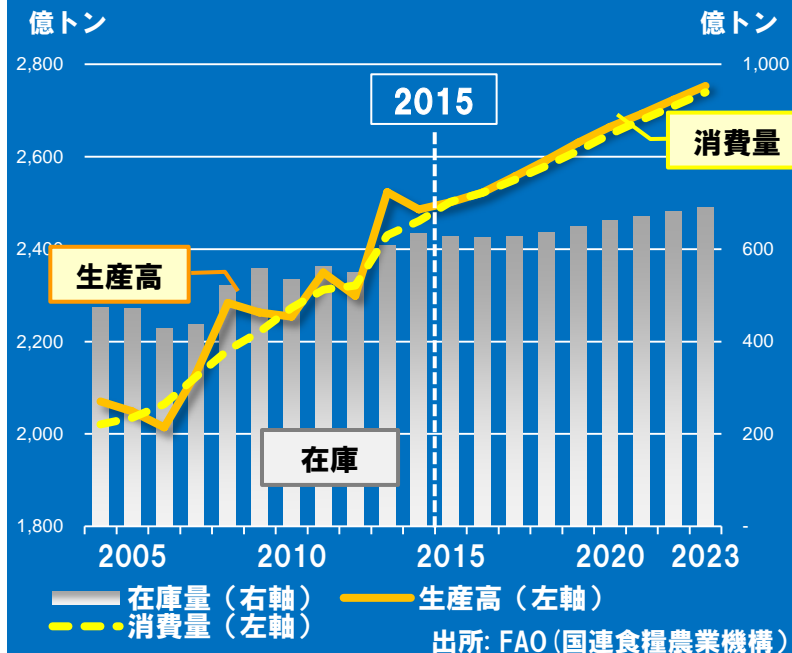
トプコン IT農業事業売上推移（全世界）

新規分野への投資



2008                      2012                      2015 計画                      2018

世界の穀物生産高、消費量、在庫量



- 巨大な**潜在需要**
- 新規分野への投資による**事業拡大**

IT農業 ERP化

投資額  
160億円

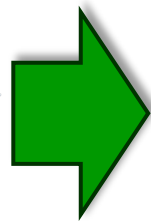


M&A

U.S.A.  
DIGI★STAR社



畑作農業のサイクル



畑作ソリューション

TOPCON

酪農ソリューション

DIGI★STAR



# 投資のシナジー

## GPS技術活用による畑作ソリューション



統合!

統合!

計画

播種

育成

収穫

ERP

ERP

## 計量センサー技術活用による酪農ソリューション



堆肥散布



家畜成長



飼料品質



乾牧草



粉餌



飼料在庫



# 投資のシナジー

- コスト低減、品質向上（生産内製化による）
- OEM供給先拡大



**WACHENDORFF社(ドイツ)を買収**

事業内容

重機用コントロールディスプレイの  
開発及び製造





# 新製品の投入 <革命的製品投入でマーケットを再活性化>

# Positioning

2015年

2016年

4月

7月

10月

1月

3月

<p>GPS</p>	<div data-bbox="415 335 598 521"> <p>GCX2 革命的GNSS受信機</p> </div> <div data-bbox="782 357 937 471"> </div> <div data-bbox="405 564 598 749"> <p>NET-G5 448チャンネル 準天頂・Beidou対応</p> </div> <div data-bbox="956 549 1081 692"> </div> <div data-bbox="1168 335 1352 521"> </div> <div data-bbox="1207 628 1487 749"> </div> <div data-bbox="1458 335 1651 521"> </div> <div data-bbox="1690 492 1758 664"> </div>
<p>MC &amp; AG*</p>	<div data-bbox="386 806 608 999"> </div> <div data-bbox="357 1006 772 1085"> <p>アスファルト転圧管理システム (C-63)</p> </div> <div data-bbox="772 949 956 1135"> </div> <div data-bbox="994 813 1178 956"> </div> <div data-bbox="1275 921 1497 1106"> </div> <div data-bbox="1564 835 1690 921"> </div>

\* MC=マシンコントロール  
AG=農業